

速度取締指針

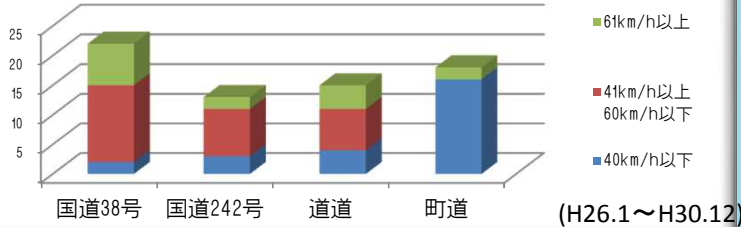
池田警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	10時～14時	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)
国道242号	12時～18時	郊外	法定速度(60km/h)
道道帯広浦幌線	10時～14時	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

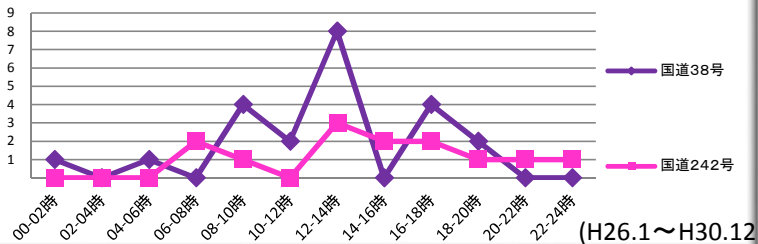
池田警察署管内の交通事故実態等

路線別・事故直前の速度別の人身交通事故発生状況(過去5年)



○ 過去5年の人身交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷)を路線別に比較すると国道38号線が突出している。

国道38号・国道242号時間帯別人身交通事故発生状況(過去5年)



○ 国道38号は、特に12時から14時までの間に突出して発生している。

○ 国道242号は、全体の発生件数は少ないが、活動時間帯の6時から20時まで平均的に発生している。

道路交通環境

- ◆ 当署管内の国道38号及び国道242号は、交通量は減少しているものの、大型自動車の通行割合が多く、直線道路が多いことから実勢速度も速いため、重傷事故発生危険性が懸念され、また、鹿の増加により鹿との交通事故も増加傾向にある。
- ◆ 市街地では、過去の交通事故発生状況から交差点での安全確認不足による出会い頭事故、横断中歩行者との衝突事故、前方不注意による追突事故などの発生が懸念される。
- ◆ 道道帯広浦幌線は、池田町内の中心部を通過していることから、車、人共に交通量が多く、交差点事故の発生が懸念される。

～平成31年1月1日から3月31日現在～

- 池田警察署管内では死亡事故はゼロ件、人身事故の発生も前年比-5件で、事故発生も前年比-40件と大幅に減少しているものの、路外逸脱事故や工作物等に接触するといったいわゆる、うっかりぼんやり型の事故が増加傾向にある。
- 物件事故の発生件数は71件で、雪解けて実勢速度が上がる傾向にあるため、速度の取締りや抑止活動に努める必要がある。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、市街地における交差点違反、シートベルト違反取締りを強化

平成31年1月から3月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道38号	8時～20時	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)	4
国道242号	12時～18時	郊外	法定速度(60km/h)	3
道道帯広浦幌線	8時～16時	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)	1